

観覧料のご案内

当日券	観覧料	①特別展〔各期〕単券	②特別展〔各期〕・常設展共通	③特別展 Part 1,2 セット券 (特別展のみ)
	一般	1,000 円 (800 円)	1,200 円 (960 円)	1,600 円
	高校・大学生	700 円 (560 円)	800 円 (640 円)	1,120 円
	小・中学生	500 円 (400 円)	550 円 (440 円)	800 円
	横浜市内在住 65 歳以上			
チケット販売期間 ▶ ①② 4月26日～6月1日、6月14日～7月27日 ③ 4月26日～6月1日 チケット販売場所 ▶ 横浜市歴史博物館 2 階 総合受付 ※() 内は 20 名以上の団体料金です ※毎週土曜日、小・中・高校生は無料です ※毎月最終水曜日、横浜市内在住 65 歳以上の方は無料です ※障がい者及び付添の方は無料です ※補助犬〔盲導犬、介助犬、聴導犬〕とご一緒に入館できます				

前売り券	前売り観覧料	特別展〔各期〕・常設展共通	チケット販売期間 ▶ 7月27日まで チケット販売場所 ▶ イープラス/チケットぴあ (Pコード: 687183) / t v k チケットカウンター ※お支払い方法によって手数料がかかる場合があります。詳しくは販売サイトをご確認ください
	一般	960 円	
	高校・大学生	640 円	
	小・中学生	440 円	
	横浜市内在住 65 歳以上		

横浜市歴史博物館について

平成 7 年 (1995) 1 月 31 日の開館以来、「横浜に生きた人々の生活の歴史」をテーマに数多くの歴史資料の収集や調査研究をおこない、それらを紹介する展覧会を開催しています。博物館に隣接する国指定史跡「大塚・歳勝土遺跡」を中心とした遺跡公園とあわせて、多くの方にご来館いただいております。



横浜市歴史博物館 常設展示室



大塚・歳勝土遺跡公園

会場情報



横浜市営地下鉄「センター北駅」下車 1 番出口徒歩 5 分
駐車場あり (30 分 100 円)

30 横浜市歴史博物館
YOKOHAMA HISTORY MUSEUM

〒224-0003
神奈川県横浜市都筑区中川中央 1-18-1
TEL 045-912-7777
<https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>

横浜市歴史博物館は (公財) 横浜市ふるさと歴史財団が指定管理者として管理・運営しています。



次回展覧会のご案内

企画展

「君も今日から考古学者!—横浜発掘物語 2025—」
2025 年 8 月 9 日 (土) ~ 9 月 7 日 (日)

開館 30 周年
記念
特別展

Yokohama Heritage

横浜の文化財

Part 1
修復

2025.
4.26 (土)
▼
6.1 (日)

Part 2
伝承

2025.
6.14 (土)
▼
7.27 (日)

開館時間 | 9:00 ~ 17:00 (券売は 16:30 まで)
休 館 日 | 毎週月曜日 (ただし 5 月 5 日、7 月 21 日は開館)、5 月 7 日 (水)、7 月 22 日 (火)
※ 6 月 3 日 (火) ~ 13 日 (金) は展示替えのため、企画展示室は休室します。

会 場 | 横浜市歴史博物館 企画展示室

観覧料
特別展〔各期〕 一般 1,000 円 (800 円)、高校・大学生 700 円 (560 円)、小・中学生 / 横浜市内在住 65 歳以上 500 円 (400 円)
常設展共通〔各期〕 一般 1,200 円 (960 円)、高校・大学生 800 円 (640 円)、小・中学生 / 横浜市内在住 65 歳以上 550 円 (440 円)
Part 1、Part 2 セット券〔特別展のみ〕 一般 1,600 円、高校・大学生 1,120 円、小・中学生 / 横浜市内在住 65 歳以上 800 円
※ () 内は団体 20 名以上の料金 ※毎週土曜日は、小・中・高校生は無料 ※障がい者及び付添の方は無料 ※補助犬〔盲導犬、介助犬、聴導犬〕とご一緒に入館できます
※ 5 月 24 日 (土)、25 日 (日) は無料開館日です

主 催 | (公財) 横浜市ふるさと歴史財団
共 催 | 横浜市教育委員会
後 援 | 朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、産経新聞横浜総局、東京新聞横浜支局、日本経済新聞横浜支局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、NHK 横浜放送局、t v k、F M 3 コハマ

— まもり伝える
地域の記憶

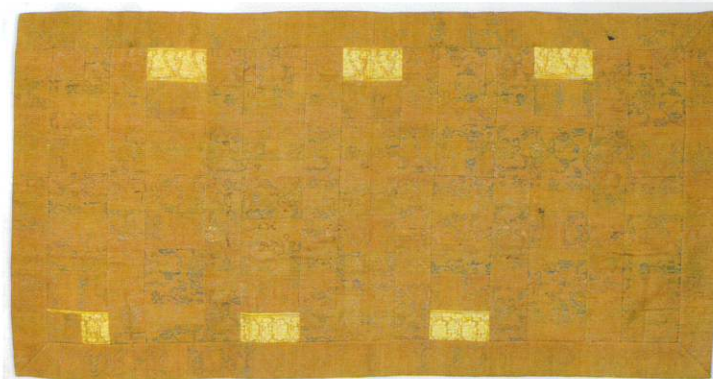
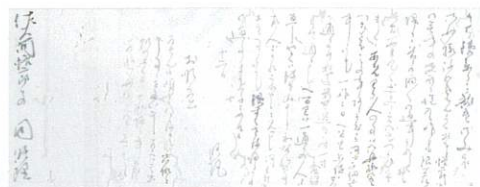
横浜の文化財

修復

Part 1

- 1章 モノはこわれるものである
- 2章 記憶も記録もなくしたモノ
- 3章 モノはこわれる、けど・なので・だから、なおす……？なおる？

修復を受け、現在に伝えられた資料を通じて、市域ゆかりの貴重な文化財を護り伝えてきた人たちの仕事を紹介します。



伝承

Part 2

- 1章 検証／創造 — 残るモノ、残ったモノ、残されたモノから考える
- 2章 伝承／継承 — モノとして残らないモノ、かたちに残らないモノ
- 3章 信仰／創造 — 創造されるモノ、カタチをかえるモノ

横浜に暮らした人々の歴史を紹介してきた当館が厳選した有形・無形の資料を紹介するとともに、歴史を伝えてきた地域の人たちの活動にも注目します。



- 1 佐久間象山書簡 横浜市歴史博物館蔵
- 2 稲荷山貝塚出土筒形土偶 個人蔵（東京国立博物館 保管・写真提供）
- 3 明治期庶民風俗図 笠木治郎吉 横浜市歴史博物館蔵
- 4-5 明治期庶民風俗図（部分） 笠木治郎吉 横浜市歴史博物館蔵
- 6 牡丹唐草蓮華模様七条袷装横被付 宝菩提寺（佐倉市）蔵（佐倉市文化課写真提供）
- 7 紺地金字法華経 法性寺（保土ヶ谷区）蔵 横浜市歴史博物館寄託
- 8 称名寺出土襦袢（公財）横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター蔵
- 9 廻り地蔵・道具類（池辺町八所谷戸）
- 10 神楽奉納風景（港北神代神楽佐相社中、市ノ坪神社）
- 11 齊藤家芝居衣装 着付 横浜市歴史博物館蔵

関連イベント

① 講演会

- 1.「絵画・古文書の修復」（仮）
4/29（火・祝） 申込締切 >> 4/16（水）
講 師：友田千絵（墨仁堂、国宝修理装演師連盟所属、絵画・類技師長）
- 2.「甲冑の修復・複製」（仮）
5/3（土・祝） 申込締切 >> 4/23（水）
講 師：西岡文夫（西岡甲冑）
- 3.「彫刻文化財の保存修理 —横浜市内の仏像を事例に一—」
5/10（土） 申込締切 >> 4/30（水）
講 師：明珍素也（明古堂）
- 4.「横浜の史跡」（仮）
7/5（土） 申込締切 >> 6/25（水）
講 師：佐藤信（横浜市歴史博物館館長）

- ① 各回共通
時 間：14:30～16:00（開場 14:00）
会 場：横浜市歴史博物館 講堂
定 員：170名 ※申込先着順
参加費：600円

- ② ウォーキング「館長厳選！史跡巡り」
(1) 6/25（水） 申込締切 >> 6/11（水）
(2) 7/2（水） 申込締切 >> 6/18（水）
佐藤信館長が選ぶ横浜の史跡を歩きます。
館長自らご案内する回もあります。
参加費：1,000円
定 員：各回20名程度 ※応募者多数の場合は抽選

③ ワークショップ

- 1.「江戸手描き鯉のぼりを染めてみよう！」
5/4（日）、5/5（月・祝）
申込締切 >> 4/23（水）

- 各日とも（1）10:00～12:00、（2）14:00～16:00
伝統的な鯉のぼりの染め方を体験します。
講 師：三代目金龍（秀光人形工房・手描き鯉のぼり職人）
会 場：横浜市歴史博物館 工房
定 員：各回10名程度 ※応募者多数の場合は抽選
参加費：2,000円

- 2.「笛吹ボトル WS 古代アンデスの音に触る」
5/18（日） 申込締切 >> 5/7（水）
(1) 10:30～12:30、(2) 14:00～16:00
音が鳴る古代アンデスの土器・笛吹ボトルを制作し、触れることで想像の世界を広げましょう。
講 師：吉田晃章（東海大学）・真世土マウ（岡山県立大学）・広瀬浩二郎（国立民族学博物館）
コーディネーター：篠原聡（東海大学）
会 場：横浜市歴史博物館
定 員：各回10名程度 ※応募者多数の場合は抽選

参加費：1,000円

④ 伝統行事公演・講演

- 1.「神代神楽公演」
7/19（土） 申込締切 >> 各回 7/9（水）
(1) 11:00～12:00、(2) 14:00～15:00
出 演：港北神代神楽佐相社中
演 目：(1)「天孫降臨」、(2)「熊襲征伐」・「山神」
会 場：横浜市歴史博物館 講堂
定 員：各回170名 ※申込先着順
参加費：各回1,000円
2. 講演「地域の文化を未来に伝える —文化財・祭り・神楽—」
7/13（日）14:00～16:00
申込締切 >> 7/9（水）
講 師：小川直之（國學院大学名誉教授、相模民俗学会会長）
会 場：横浜市歴史博物館 講堂

定 員：170名 ※申込先着順
参加費：600円
共 催：相模民俗学会

- ⑤ ギャラリートーク／ワンポイント解説
Part 1 4/27（日）、5/4（日）、5/5（月・祝）、5/6（火・祝）、5/11（日）、5/17（土）、6/1（日）
Part 2 6/22（日）、6/29（日）、7/6（日）
担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。
会 場：横浜市歴史博物館 企画展示室
参加費：無料 ※特別展入場券が必要です
時 間：各回 14:00～40分程度
定 員：各回 30名程度
申込不要、当日直接会場にお越しください。

- ⑥ Part 1 関連ミニ展示
「甲冑を護り伝える —現代の甲冑師の技と伝承—」
5/3（土・祝）～5/22（木）9:00～17:00
甲冑修理の国選定保存技術保持者である西岡文夫氏による修理技術やその作品を紹介します。
会 場：横浜市歴史博物館 体験学習室
入場料：特別展入場券が必要です

[イベント申し込み方法]

○Web
当館HPイベントページ内「企画展・特別展開連イベント」から申込サイトへお進みいただくか、右記QRコードよりお申込みください（外部サイト）。※各締切日17:00まで

